

歌入りクラシック

根室市外三郡医師会
町立別海病院

やまうち
山内

おさむ
修

クラシックの曲は数多くありますが、映像で鑑賞できるものはまだ限られています。私は女性歌手の声が好きで、地デジやBSで放送があればチェックして録画しています。今回はオペラ以外で、私が好んで映像視聴している「歌入り」のものを紹介します。興味のある方は、参考してみてください。

① バッハ「ロ短調ミサ曲」

ブロムシュテット指揮／ゲヴァントハウス管
(2017)

② ベートーヴェン「オリーブ山のキリスト」

ラトル指揮／ロンドン響 (2020)

③ ベルリオーズ「レクイエム」

小澤征爾指揮／ボストン響 (1994)

④ ブラームス「ドイツ・レクイエム」

ゲルギエフ指揮／ロッテルダム響 (2008)

⑤ ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」

M・ヤンソンス指揮／バイエルン放送響 (2015)

⑥ ドヴォルザーク「レクイエム」

ヘレヴェッヘ指揮／アントワープ響 (2014)

⑦ ヘンデル「メサイア」

ドゥプロフスキー指揮／バッハ・コンソートW
(2016)

⑧ ハイドン「天地創造」

バーンスタイン指揮／バイエルン放送響 (1986)

⑨ マーラー「交響曲第8番・千人の交響曲」

P・ヤルヴィ指揮／フランクフルト放送響 (2013)

⑩ マーラー「大地の歌」

アバド指揮／ベルリン・フィル (2011)

⑪ メンデルスゾーン「交響曲第2番・讃歌」

シャイー指揮／ゲヴァントハウス管 (2005)

⑫ メンデルスゾーン「エアラ」

サヴァリッシュ指揮／NHK響 (2001)

⑬ モーツァルト「レクイエム」

アバド指揮／ルツェルン音楽祭管 (2012)

⑭ オルフ「カルミナ・ブラーナ」

ルイージ指揮／NHK響 (2014)

⑮ ペルゴレージ「スターバト・マーテル」

アバド指揮／ミラノ・スカラ座管 (1979)

⑯ ベルト「ヨハネ受難曲」

ヒリアー指揮／ヒリアード・アンサンブル (1988)

⑰ シェーンベルク「グレの歌」

ウィグルスワース指揮／王立モネ劇場管 (2007)

⑱ ヴェルディ「レクイエム」

バレンボイム指揮／ミラノ・スカラ座管 (2012)

簡単な注釈を。①何度視聴しても飽きない、②演奏稀な大傑作曲、③別働隊金管楽器の位置に注目、④演奏終了時指揮者類に涙、⑤⑥流石ドヴォルザーク、⑦⑧⑫は三大オラトリオ、⑦⑧は脱帽、⑨クライマックスは圧巻、⑩秀麗な演奏とフォン・オッター (Ms)¹⁾ 快演、⑪「名曲名盤500」²⁾ でランク1位、⑫唯一の映像かも、⑬壮大なモツレク、⑭M・エルトマン (S) 神々しい、⑮K・リッチャレリ (S) と若いアバド、⑯素朴で簡素な演奏淡々と、⑰神秘的映像も秀逸、⑱E・ガランチャ (Ms) とJ・カウフマン (T) 共演。

私はこれらの「歌入り」映像をチラ観し聴きながら、本格ミステリを読んだり、書き物をするのが好きです。コロナ感染蔓延時、歌がある演奏会はオペラを含め自粛せざるを得ませんでした。これからは公演回数もコロナ前に戻り、ライブ映像にて発売される作品も多くなると思われます。昔のVHSテープやLDの時代とは違い、鮮明な画像と音で鑑賞できるので楽しみにしています。

ここで、私の現在のスピーカー・システムを記してみます。プリメインアンプは1台ですが、3種類のスピーカーを分配器で聴き分けています。A) JBL、B) B&W、C) オンキヨーです。A)はロックやジャズ・ポップス、B)はクラシックの交響曲やピアノ曲、C)はオペラや声楽曲。スピーカーにより音が面白いように変わるので、興味のある方は試してみてください。

今回の①～⑱は主にC)で聴いています。このC)は2年前に中古にてスピーカー台付き22,000円で買った古～いものです。もともと台だけが欲しくて買ったものですが、試しに鳴らしてみてもビックリでした。空間性に優れており、部屋に入ってきた人がどこで鳴っているのか分からないほどです。

いや～、「歌入りクラシック」って本当にいいものですね～ (水野晴郎・風)。

〈参考・補足〉

1) 文中の(Ms)はメゾソプラノ。(S)ソプラノ、(T)テノール。

2) 音楽之友社「最新版・名曲名盤500 ベスト・ディスクはこれだ!」(2017)。

